



自然を活かす新しい取り組み - グリーンインフラ・NbSのあり方 -

近年、社会課題の解決において自然の機能を積極的に活用する取り組みや、生物多様性など自然資源の保全・回復に資するビジネスの実践が始まっています。「生物多様性国家戦略2023-2030」では、「自然を活用した社会課題の解決 (NbS)」や「ネイチャーポジティブ経済の実現」が基本戦略として掲げられています。さらに、グリーンインフラのさらなる推進を図る「グリーンインフラ推進戦略2030」も公表され、今後、グリーンインフラ・NbS・ネイチャーポジティブなどをキーワードとする取り組みはさらに加速するものと考えられます。

そこで本シンポジウムでは、自然を活かす取組の事例紹介 (第一部) や複数の分野の専門家による今後の連携に向けた意見交換 (第二部) を行います。一連の事例紹介や意見交換を、行政、企業、研究者、学生、市民など多様な立場の方に聞いていただくことで、自然を活かす新しい取り組みに向けたヒントを共有したいと思います。

日時

2023

12/23 **土**

13:00 ▶ 16:30

[受付 12:30 ~]

プログラム

【開会挨拶】西廣 淳

(国立環境研究所/日本生態学会生態系管理専門委員会 委員長)

【趣旨説明】西田 貴明

(京都産業大学/日本生態学会生態系管理専門委員会 幹事 調査・提言部会担当)

【第一部】自然を活かす取組の事例紹介

【第二部】持続的で魅力的な社会の実現に向けたグリーンインフラ・NbS

会場 東京大学 弥生講堂 一条ホール

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

開催方法 ハイブリッド開催

(会場開催 + Zoomによるオンライン配信)

定員 550名

(会場 300名 / オンライン 250名・参加費無料)

CPD認定 土木学会認定CPD 3.2単位

土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。
他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

主催: 日本生態学会生態系管理専門委員会

内閣府SIPスマートインフラマネジメントシステムの構築e-1

「魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラに関する省庁連携基盤」



後援: グリーンインフラ官民連携プラットフォーム、グリーンインフラ研究会

開会挨拶

国立環境研究所
西廣 淳
(日本生態学会生態系管理専門委員会 委員長)

趣旨説明



京都産業大学
西田 貴明
(日本生態学会生態系管理専門委員会 幹事 調査・提言部会担当)

第一部

13:10

自然を活かす取組の事例紹介



佐倉市役所
企画政策部
向後 昌弘



小山市役所
総合政策部自然共生課
小久保 智史



いなべ市役所
農林商工部商工観光課
佐藤 祐孝



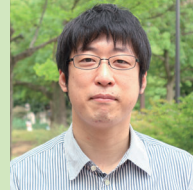
いなべ市役所
都市整備部都市整備課
中世古 眞央



公益財団法人
阿蘇グリーンストック
増井 太樹



大丸有環境共生型
まちづくり推進協会
松井 宏宇



モデレーター:
パシフィックコンサルタンツ株式会社
小笠原 奨悟

休憩

第二部

14:50

持続的で魅力的な社会の実現に向けたグリーンインフラ・NbS



国立環境研究所
西廣 淳



北海道大学
中村 太士



筑波大学
村上 暁信



慶應義塾大学
大沼 あゆみ



港湾空港技術研究所
川端 雄一郎



リバーフロント研究所
中村 圭吾



モデレーター:
東京大学
吉田 丈人

お申込みはこちら 下記URLまたはQRコードよりアクセスし、お申込みください。

会場参加

<https://forms.gle/jsbKnBgv1ogWAwhf7>



会場参加

オンライン参加: Zoom

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/join/register/tZwkdO6vrDIpGdIhjaSbqwPTXPJfm-3dS3H1>



オンライン参加

※ 事前申込締切 12/20 (水)

※ 先着順に受け付けます。当日参加も可能ですが、定員に達した場合はお断りする場合がございます。